

② 「ふくしまっ子応援 京・体験プロジェクト」等について

年度	実施（計画）状況等	
平成23年度 (実績)	心の復興支援	<p>◆ふくしまっ子応援 京・体験プロジェクト（裏面参照） 避難所等で生活している福島県の小・中学生を対象として、夏期休業期間中に京都の文化体験、科学体験、実習体験活動を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学生 8/8～8/11 3泊4日 / 中学生 7/31～8/5 5泊6日 参加人数 78名（小学生 40名、中学生 38名） <p>◆高校職業学科生徒実験・実習受入事業 福島県の職業学科高校生を府内4校の職業学科設置校に招待し、実習等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> (工業) 小高工業高校→工業高(7/26～28) (農業) 相馬農業高校→農芸高・須知高(8/1～5) (水産) いわき海星高校→海洋高(8/8～10) 参加数 60名（生徒46名、引率教員14名）
	人的派遣	<p>◆教育活動支援チームの派遣 被災地における児童生徒の心のケアや学校教育活動を支援するため、4月21日～7月21日までの間、第14陣（各陣5～6名）を避難している小・中学校を中心に派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> 派遣人数 93名 ・派遣日数 105日 (府立学校教員、市町立学校教員、指導主事、スクールカウンセラー等) 派遣先 大熊町、会津坂下町、猪苗代町、新地町、相馬市 <p>◆緊急スクールカウンセラー等派遣事業 国庫事業「東日本大震災により被災した幼児児童生徒に対する緊急スクールカウンセラー等派遣事業」を活用し、各支援地域の学校にスクールカウンセラーを派遣し、心のケアを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 派遣人数 30名 ・派遣期間 1/10～3/16 派遣先 富岡町、新地町、飯舘村 各支援地域に1名を派遣（全10陣）
平成24年度 (計画)	心の復興支援	<p>◆ふくしまっ子応援 京・体験プロジェクト 仮設住宅などで生活している福島県の小・中学生を対象として、夏期休業期間中に京都の文化体験、科学体験、実習体験活動を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学生 7/31～8/3 3泊4日 / 中学生 8/5～8/9 4泊5日 募集人数 60名（小学生 30名、中学生 30名） <p>◆高校職業学科生徒実験・実習受入事業 福島県の職業学科高校生を府内4校の職業学科設置校に招待し、実習等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> (農業) 相馬農業高校→須知高(8/6～10)・農芸高(5/30～6/1, 8/6～10) (商業) 小高商業高校→京都すばる高(11月中旬) (水産) いわき海星高校→海洋高(7/29～8/2)
	人的派遣	<p>◆緊急スクールカウンセラー等派遣事業 国庫事業「東日本大震災により被災した幼児児童生徒に対する緊急スクールカウンセラー等派遣事業」を活用し、各支援地域の学校にスクールカウンセラーを派遣し、心のケアを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 調整中



平成23年8月 教育庁社会教育課

京都府教育委員会では、東日本大震災により避難所などで生活している
福島県の小・中学生78人を京都府に招待しました。
子どもたちは連日元気一杯で、夏休みのひとときを楽しんでくれたようです。

中学生は、7月31日から8月5日までの5泊6日、小学生は8月8日から11日までの3泊4日。

旅のメニューは、日本が世界に誇る「京都」の文化体験、最先端の研究を行う
京都大学での科学体験、職業学科で学ぶ府立高校生との実習体験を通じた交流のほか、
バーベキュー、花火、スイカ割りに風船割り、お絵かき大会など。

子どもたちからは、「京都に来て毎日が楽しい」「いい気分転換になる」
「新しい友だちができた」「外で思いっきり遊べるのが嬉しい」などの声が挙がっていました。

この模様は、京都・読売・産経・毎日の各新聞及びNHK・KBS京都・読売テレビで取り上げられました。

日本が世界に誇る「京都」の文化を体験！

世界文化遺産めぐり（高台寺・清水寺）・京の伝統文化体験（抹茶・京焼給付）・天橋立散策など



最先端の研究を行う京都大学で科学体験！

総合博物館(三葉虫のお話)・花山天文台(天体観測)・舞鶴水産実験所(魚類採取体験)・バーベキューなど



職業学科で学ぶ府立高校生との交流！（中学生コースのみ）

ピザ・アイスクリームづくり（須知高校）、実習船乗船・ロープコースターづくり（海洋高校）



※この事業は、グローバルウイメンズクラブの御寄付、京都東ロータリークラブ、日本創生有志の会、
京都陶磁器協会、見学先の各施設及び大学生ボランティアの御協力を受けて実施しました。

京都府教育委員会では、東日本大震災により仮設住宅等で生活している「福島県の子どもたち」を、昨年度に引き続き、夏休み中に京都府に招待し、京都の子どもたちとの交流や京都ならではの体験活動を実施します。

ふくしまっ子応援 京・体験プロジェクト 2012



・小学生コース(3泊4日) 30人
平成24年7月31日(火)～8月3日(金)

・中学生コース(4泊5日) 30人
平成24年8月5日(日)～8月9日(木)

日本が世界に誇る「京都」を堪能!

文化遺産めぐり・京の伝統文化体験

福島県と京都府の子どもたちが交流!

レクレーション活動や昼食会

府立高校で体験活動!

ミニ鉄道乗車体験・ピザづくり

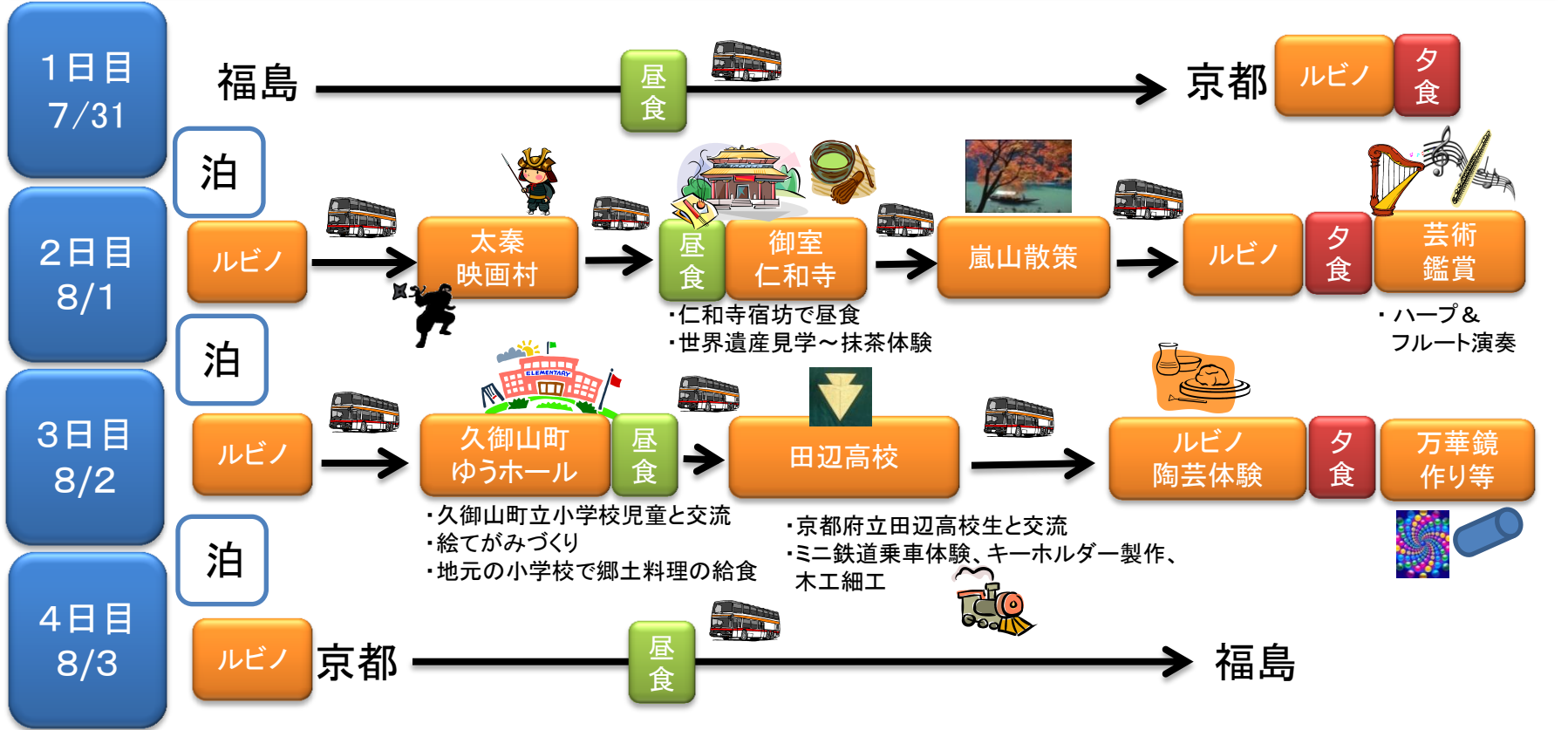
芸術鑑賞で豊かな心を!

能楽鑑賞やハープ演奏など

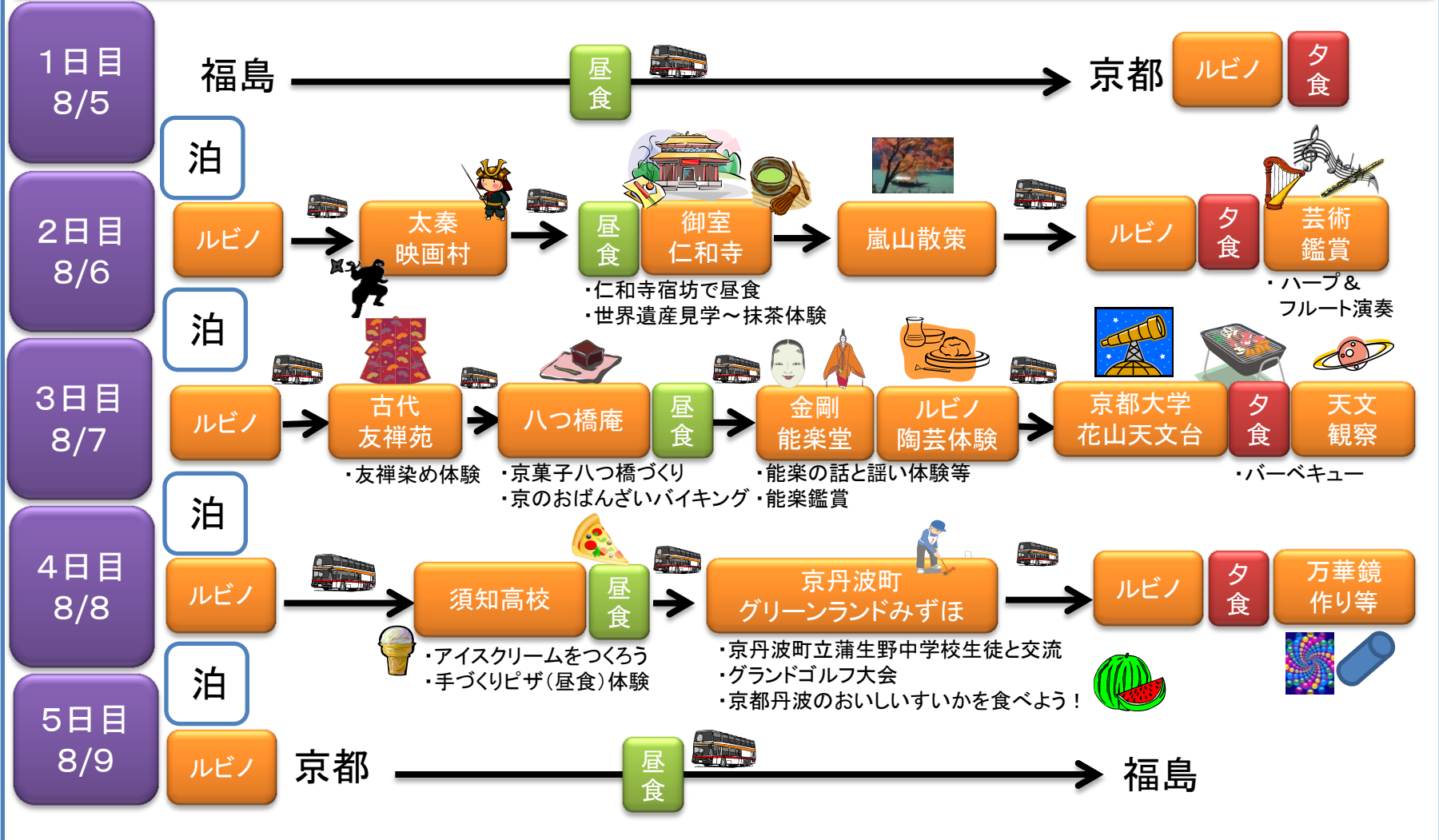
【問い合わせ先】

京都府教育庁 社会教育課
企画調整担当 075-414-5882

小学生 3泊4日 30人
7月31日(火)～8月3日(金)



中学生 4泊5日 30人
8月5日(日)~8月9日(木)



今年も、学ぶ意欲にこたえる！

福島県被災地の職業学科高校生 京都府で技術を磨く

福島県の職業学科高校では、施設・設備の被災により実習できない高校があります。

それを補うため、京都府の職業学科設置高校での実習支援を、昨年に引き続き実施します。

農業、水産に関する高校で、この夏休みを利用して関連の実習を 1 週間程度行います。

農 業

福島県立相馬農業高等学校 14名
受入校：府立農芸高等学校
府立須知高等学校
内 容：造園技能実習・食品加工実習
受入期間：8月6日(月)～10日(金)

水 産

福島県立いわき海星高等学校 16名
受入校：府立海洋高等学校
内 容：ダイビング実習・漁業実習
受入期間：7月29日(月)～8月2日(金)

裏面に行程表

問い合わせ 高校教育課指導第1担当
【農業・水産】 森 善彦 TEL：075-414-5850

行程表

学科	対象校・生徒等	受入校・実習内容等	日程・実習計画等				
農業	相馬農業高校 食品科学科 1年6名 2年3名 環境緑地科 1年3名 2年2名 卵8名 好6名 合計 14名 引率教員3名 8月6日(月) ~8月10日(金) 宿泊場所 ①グリーンランドみずほ ②ルビノ京都堀川	須知高校 食品科学科 農芸高校 環境緑地科 実習内容 (食品加工実習 造園技能実習)	8月6日(月)	相馬農業出発7:30		京丹波町着19:00	泊①
				午前	午後		
			8月7日(火)	食品科学科 環境緑地科	食品加工実習 造園技能実習	食品工場見学 造園技能実習	泊①
			8月8日(水)	食品科学科 環境緑地科	食品加工実習 造園技能実習	食品加工実習 造園技能実習	泊①
			8月9日(木)	食品科学科 環境緑地科	食品加工実習 庭園見学	和菓子体験実習 庭園見学	泊②
			8月10日(金)	食品科学科 環境緑地科	京都市出発7:30		相馬農業着19:30
水産	いわき海星高校 2年海洋科 計 15名 引率教員5名 7月29日(日) ~8月2日(木) 宿泊場所 ①うらしま荘 ②ルビノ京都堀川	海洋高校 海洋工学科 海洋科学科 実習内容 (ダイビング実習 漁業実習)	7月29日(日)	いわき海星高校出発6:00		宮津市着19:00	泊①
				午前	午後		
			7月30日(月)	A班:ダイビング実習(終日) B班:漁業実習(乗船実習「みずなぎ」)		泊①	
			7月31日(火)	A班:ダイビング実習(終日)		泊①	
				B班:漁業実習 (養老地区定置網実習)	漁業実習 (小型船「かいよう」)		
			8月1日(水)	海洋高校生との交流会	京都市内へ移動 施設見学		泊②
8月2日(木)	京都出発7:30		いわき海星高校着19:30				